

林業B

〔例題1〕 森林浴に関する次の文章の空欄ア～ウに該当する語の組合せとして妥当なのはどれか。

2000年代にはいると、森林浴の効果を科学的に分析し、積極的に健康回復や健康増進に活用しようとする の考え方が導入され、全国各地に ロードが指定され、健康増進と地域の としての活用が始まっている。

さらにドイツから導入された、森林を利用した病気療法の手段である も医療機関との連携のなかで始まっている。

	ア	イ	ウ
1.	森林セラピー	観光支援	森林療法
2.	森林セラピー	観光支援	木育
3.	森林セラピー	林業生産	森林療法
4.	自然探勝	観光支援	森林療法
5.	自然探勝	林業生産	木育

【正答1】

林業B

〔例題2〕 林木の成長に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 日本の森林の総生産量は、年間120t/ha程度と推定されている。
2. 幹の成長は、直径成長、樹高成長、材積成長に分けて考えられるが、その成長のしかたは樹種によって差はなく、同じである。
3. 平均成長が最大となるのは、連年成長量最大の時期より前になる。
4. 本数密度の違いは樹高成長に関係する。
5. 同じ伐期であれば、小径で完満な丸太を生産するためには本数密度を高く、大径の丸太を生産するためには本数密度を低くする必要がある。

【正答5】

林業B

〔例題3〕 山地の荒廃に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが2つある。それらはどれか。

- ア. 山地の侵食を起こすエネルギーとなる因子のうちで、最大のものは地震である。
- イ. 地質構造による地盤の強さや地表面の植物被覆は、侵食に抵抗する力として働く。
- ウ. 一般に、表面侵食や山崩れは、傾斜が急峻であるほど発生しやすいが、非常に急峻な斜面ではすでに侵食が進んでいるところが多く、現在残っているのは岩石が硬く崩れにくいところが多い。
- エ. 森林は、土壌表面を保護し、また、表層土を根系により固定するが、侵食を減少させる効果は少ない。

- 1. ア、イ
- 2. ア、ウ
- 3. イ、ウ
- 4. イ、エ
- 5. ウ、エ

【正答3】

林業B

〔例題4〕 改良木材の特徴や製造方法に関する次の文章の空欄ア～ウに該当する語の組合せとして妥当なのはどれか。

合板は、木材を薄く切削した板である の繊維方向を交互に直交させて、奇数枚を接着剤で貼り合わせたものであり、 の繊維方向をほぼ平行にして積層接着したものは と呼ばれる。

合板の特性として、広い面積の板が得られ、経済的なほか、木材のもつ異方性を することができる。

- | | ア | イ | ウ |
|----|-----|-----|-----|
| 1. | ベニヤ | LVL | 大きく |
| 2. | ベニヤ | LVL | 小さく |
| 3. | ベニヤ | MDF | 小さく |
| 4. | ラミナ | LVL | 大きく |
| 5. | ラミナ | MDF | 小さく |

【正答2】